

令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科： 芸術 科目： 音楽 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 組～

教科担当者： 関口 奈々（機械、電気、情報技術 1年(選択)）

使用教科書： （ 高校生の音楽①(教育芸術社) ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術の多様性について理解を深め、表現している。

【思考力、判断力、表現力等】 芸術を形作っている要素を知覚し、表現意図を考えたり音楽を味わったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 芸術、芸術文化と豊かに関わり主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

科目 音楽 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽の構造や文化的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わったり聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		歌	器	創						
1 学 期	A 歌唱① 【知識及び技能】 基本的な発声方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 元気よくはっきりとした発音で歌うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現をしようとしている。	・基本的な発声の確認 ・校歌斉唱	○			【知識・技能】 歌唱テスト 【思考・判断・表現】 歌唱テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 練習態度	○	○	○	3
	B 歌唱② 【知識及び技能】 基本的な発声方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 曲にふさわしい歌い方で歌うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現をしようとしている。	・基本的な発声の確認 ・翼をください ・少年時代 ・ひまわりの約束	○			【知識・技能】 歌唱テスト 【思考・判断・表現】 歌唱テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 練習態度	○	○	○	6
	C 作曲 【知識及び技能】 基本的なコードの仕組みを理解し、カノン進行に基づいて決められたリズムで作曲をする。 【思考力、判断力、表現力等】 コード進行やリズムの関連を理解し、作曲することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業中の作業シートをできるだけ丁寧に記入し、作曲に挑戦することができる。	バッヘルベル作曲の「カノン」のコード進行を理解し、このコードを用いて2分音符、4分音符、8分音符、自由なリズムで作曲活動をする。最終的にはすべてのリズムの曲を集めて、自分だけの「myメロディ」を作成する。			○	【知識・技能】 作品 【思考・判断・表現】 作品 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子・作品の内容	○	○	○	7
	D 鑑賞 【知識及び技能】 作品の背景などを理解して鑑賞する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の意図を考え、良さを味わって鑑賞する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分から熱心に作品の内容をとらえようと鑑賞している。	ミュージカルやオペラ、映画などを鑑賞することで、今まで知らなかった音楽の世界を知ることができるようにする。			○	【知識・技能】 ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 鑑賞態度や感想文	○	○	○	4
E 歌唱③ 【知識及び技能】 基本的な発声方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 アクセントや発音に注意して外国語の歌を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界中の音楽の良さに触れ、苦手意識を持たせずに外国語の歌を歌えるようにする。	・基本的な発声の確認 ・我が太陽 ・野ばら ・愛の讃歌	○			【知識・技能】 歌唱テスト 【思考・判断・表現】 歌唱テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 練習態度	○	○	○	12	
2 学 期	F リズムアンサンブル 【知識及び技能】 楽譜を見てリズムを理解し、ハンドクラップで表現する。	・リズム譜の読み方 ・プリマスロック ・クラッピングカルテット				【知識・技能】 発表 【思考・判断・表現】 発表				

3 学 期	【思考力、判断力、表現力等】 他者とアンサンブルをしながら自分のリズムを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 創意工夫をしてリズムアンサンブルに取り組み。		○		【主体的に学習に取り組む態度】 練習態度	○	○	○	12	
	G 鑑賞 【知識及び技能】 作品の背景などを理解して鑑賞する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の意図を考え、良さを味わって鑑賞する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分から熱心に作品の内容をとらえようと鑑賞している。	ミュージカルやオペラ、映画などを鑑賞することで、今まで知らなかった音楽の世界を知ることができるようにする。			○	【知識・技能】 ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 鑑賞態度や感想文	○	○	○	4
	H 歌唱④ 【知識及び技能】 基本的な発声方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 合唱にふさわしい発声を意識して歌うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現をしようとしている。	・基本的な発声の確認 ・合唱曲		○		【知識・技能】 歌唱テスト 【思考・判断・表現】 歌唱テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 練習態度	○	○	○	10
	I オーケストラについて 【知識及び技能】 オーケストラの楽器や歴史について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 オーケストラの楽器の音を聴いて、どの楽器か考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に音に耳を傾けることができる	・オーケストラの楽器について(映像資料) ・楽器の音あて ・スコアリーディング			○	【知識・技能】 実技テスト 【思考・判断・表現】 実技テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内プリント	○	○	○	6
	J 西洋音楽史と作曲家の特徴 【知識及び技能】 西洋音楽史を理解し、各時代の代表的な作曲家についても理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品を聴いて、どの作曲家が作ったものか判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 西洋音楽史に興味を持ち、積極的に理解しようとする。	・西洋音楽史の流れ ・作曲家の特徴			○	【知識・技能】 実技テスト 【思考・判断・表現】 実技テスト 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内プリント	○	○	○	6
									合計	
									70	

年間授業計画

東京都立府中工業高等学校

令和 5 年度 教科 芸術 科目 美術

教科：芸術 科目：美術 単位数：2 単位
 対象学年組：第 1 学年 1 組 5組
 教科担当者：平岡栄二
 使用教科書：(高校生の美術 1 116 日文 美1 702)
 教科 芸術 の目標：

- 【知識及び技能】知識は造形的な視点を豊かにするためのものであり、技能は表現における創意工夫であり、それを育てる。
- 【思考力、判断力、表現力等】表現における発想・構想の能力、鑑賞における価値意識を伴った感じ方、見方を育てる。
- 【学びに向かう力、人間性等】美術に対する関心・意欲・態度を持って美術を愛好する心情、又豊かな感性、情操を育てる。

科目 美術	【知識及び技能】 知識は造形的な視点を豊かにするためのものであり、技能は表現における創意工夫であり、それを育てる。	【思考力、判断力、表現力等】 表現における発想・構想の能力、鑑賞における価値意識を伴った感じ方、見方を育てる。	【学びに向かう力、人間性等】 美術に対する関心・意欲・態度を持って美術を愛好する心情、又豊かな感性、情操を育てる。
-------	--	--	--

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	時配 数当
		・	子	映						
1 単元 「オリエンテーション」 美術とは何か 「年間授業の計画」等の説明	・指導事項 1年間の授業内容の説明、教科書の説明、社会の中での美術の役割の説明。 ・教材 教科書、参考作品等。	○	○	○	○	【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に意欲を持って授業に参加しているか。			○	1
「クロッキー」	・指導事項 クロッキーとは何かの説明。教科書等を参考にし、描画材料の説明。 ・教材 鉛筆 B、2B、紙。	○	○		○	【知識・技能】 対象物を良く観察しているか。 【思考・判断・表現】 表現力を持って描いているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 関心、積極的に意欲を持って描いているか。	○	○	○	1

1 学期	「基本形のデッサン」	・指導事項 美術の基礎学習。基本形（円すい形、円柱形、立方体等）のデッサンを行う。 ・教材 鉛筆 B、2B、練りゴ	○	○	○	【知識・技能】 基本的な物の物の見方、観察して表現しているか。 【思考・判断・表現】 思考力を持って作品作りをしているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	6
	2 単元 「グラデーション」	・指導事項 美術の基礎学習。鉛筆の濃淡、諧調の学習。鉛筆の塗り方、形のとらえ方等、講評会を行う。 ・教材 鉛筆 B、2B、練りゴ	○	○	○	【知識・技能】 丁寧に作品作りをしているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	4
	3 単元 「色彩の学習」 (デザイン)	・指導事項 色彩の基礎を学習する。純色、明青色、暗青色を用いて立体的に表現する。 ・教材 ポスターカラー、筆、画用紙、パレット等	○	○	○	【知識・技能】 基本的な色彩の学習で色の塗り方、絵の具の濃度、筆の持ち方等を学ぶ。 【思考・判断・表現】 考えて作品作りをしているか。	○	○	○	6
	4 単元 「レタリング」 (デザイン)	・指導事項 レタリングの基礎学習をする。明朝体、ゴシック体の違いと点画を学ぶ。 ・教材	○	○	○	【知識・技能】 丁寧に表現されているか。 【思考・判断・表現】 文字をよく見て表現されているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	4
	5 単元 「絵文字」 (デザイン)	・指導事項 絵文字を描かせる。自分の好きな字を1文字選び創造性を持って表現させる。 ・教材 ポスターカラー、レタリ	○	○	○	【知識・技能】 表現における創意工夫が行われているか。 【思考・判断・表現】 豊かな発想、独自性を持って描かれているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	4
2 学期	5 単元 「絵文字」 (デザイン)	・指導事項 絵文字を描かせる。自分の好きな字を1文字選び創造性を持って表現させる。 ・教材 ポスターカラー、レタリ	○	○	○	【知識・技能】 表現における創意工夫が行われているか。 【思考・判断・表現】 豊かな発想、独自性を持って描かれているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	12
	6 単元 「静物画」 (絵画)	・指導事項 身近なモチーフをアクリル絵の具で描かせる。構成力、質感、構想を練ったり、鑑賞力を身に付ける。 ・教材 アクリル絵の具、筆、	○	○	○	【知識・技能】 丁寧にモチーフを観察して描いているか、表現方法に工夫があるか。 【思考・判断・表現】 発想力、構成力、色彩に工夫があるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	12
	7 単元 「木版画」 (絵画)	・指導事項 版画には4種類の技法があるが、その中で凸版の木版画を作る。身近なモチーフ、図鑑等から1つ選び、作品を作る。 ・教材 板、インク、彫刻刀、鉛	○	○	○	【知識・技能】 テーマを持って画題を選び、作品を作っているか。 【思考・判断・表現】 発想力、構成力、に工夫がされているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいるか。	○	○	○	4
3 学期	7 単元 「木版画」 (絵画)	・指導事項 版画には4種類の技法があるが、その中で凸版の木版画を作る。身近なモチーフ、図鑑等から1つ選び、作品作りをする。 ・教材 板、インク、彫刻刀、鉛	○	○	○	【知識・技能】 テーマを持って画題を選び、作品を作っているか。 【思考・判断・表現】 発想力、構成力、に工夫がされているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいるか。	○	○	○	10
	8 単元 「模写」のデッサン (絵画)	・指導事項 教科書の中から好きな作品（絵画）を選び、模写をする。作品の内容、構図、遠近、明暗等を考えながら模写をする。また作品図版の拡大の仕方を学習する。	○	○	○	【知識・技能】 模写をする意味を理解し丁寧に描かれているか。 【思考・判断・表現】 正確な形が描かれ、明暗等も正しく描かれているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 真剣に授業に取り組んでいるか。	○	○	○	6
										合計
										70

年間授業計画

東京都立府中工業高等学校

令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 工芸 I

教科：芸術 科目：工芸 I
 対象学年組：第 1 学年 組：1200
 教科担当者：（1200組：佐東）（組：）（組：）（組：）（組：）
 使用教科書：（工芸 I 日本文教

単位数：2 単位

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】日本工芸について学び、手仕事を通して道具を扱いながら技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】各課題を理解し、素材を活かしたデザイン美、且つ、機能性のある作品制作。

【学びに向かう力、人間性等】ただの素材が、加工を経て形が変化し完成させることで、達成感を知り次の課題に取り組む意欲を持てるよう

科目 工芸 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常の中にある芸品を再確認し、身近な素材が使われていること、素材の性質、加工方法、工具、扱い方を通して、手仕事の大切さを知ること。	課題を理解、観察をし、必要な機能性を普段の生活から何が必要・不要なのかを知り、デザインの中にその機能性をどのように取り入れるか、エスキースを通して吟味し、形にしてい	アイデアを多く出し、デザインをまとめ、工程を経て完成し、それを使えることの喜びを知ること。 苦手意識を緩和できるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現		評価規準	知	思	態	配当 時数
			身	社					
1 学期	ハンガー制作 (エスキース) 【知識及び技能】 *ハンガーの歴史の理解 *構造、機能性の理解 *木工加工技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 *ハンガーの歴史、種類の説明 *ハンガーの型紙制作 *エスキース(基本的に個別に対応) ・デザインの考え方 ・素材と強度の理解	○	○	【知識・技能】 *自宅にあるハンガーなども参考に、ハンガーの構造や機能性を理解できているか。 【思考・判断・表現】 *機能性も考えながら、デザインを考えられているか。	○	○	○	8
	ハンガー制作	・指導事項 *電動糸鋸、ボール盤等			【知識・技能】 *機械、工具の扱い方を理解しているか。				12
	ハンガー制作 仕上げ・完成	・指導事項			*デザイン				2
2 学期	和菓子用フォーク兼ナイフ2本 (エスキース) 【知識及び技能】 *フォークナイフの役割 *真鍮の性質の理解 *金属加工の習得 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 *課題説明、加工種類、表現方法の自由性 *エスキース (個別に対応) ・おもてなす時の和菓子について調べる ・使用時の動作確認をし			【知識・技能】 *動作確認を理解できているか *作業工程を理解できているか 【思考・判断・表現】 *デザインに個性、曲線美、機能性があるか *				8
	【知識及び技能】 *金工加工技術の習得 【思考力、判断力、表現力等】 *工具の扱いに慣れてきたら、更上の技法も指導し、表現の完成度を上げてみることを勧める。	・指導事項 *デザイン画を真鍮板に正確に描写し、ケガキの徹底 *各工具の扱い方の実践説明 ・糸鋸の使用法			【知識・技能】 *工具、道具を理解し正しく使用できているか。 *工具の扱い方など工夫をしているか。 *丁寧な作業がなされているか 【思考・判断・表現】 *エスキース通りに制作を勧められている				20
3 学期	寄せ木細工で蓋付きの箱制作 エスキース 【知識及び技能】 *寄せ木細工の歴史 *蓋の構造、機能の理解 *木材の組み合わせ方 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 *課題説明、加工種類、表現方法の自由性 *エスキース (個別に対応) *蓋の種類、箱について調べる。 *蓋の開閉ができるか動			【知識・技能】 *蓋付きの箱の構造を理解しているか。 【思考・判断・表現】 *構造とデザインのバランス。 *木材を組合せながら立体的に考えているか。				6
	【知識及び技能】 *木材パーツの組合せ方の多様性。 *計画的に作業を進める。 *木材の扱い方の違いを理解する。 *木材の組方と強度について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 *木材の持つ色を活かす。	・指導事項 *接着する前に、木材を並べて再確認する。 *軸を先に製作するよう指導 *木材の組み合わせに間違いがないか注意を促す。			【知識・技能】 *木材への理解 *工具、道具などの扱い方の習得 *蓋付きの箱の構造の理解 【思考・判断・表現】 *エスキース通りに制作を進めているか *デザインと構造のバランス				14
									合計 70

年間授業計画

東京都立府中工業高等学校

令和5年度 (1学年用) 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術

科目：書道 I

単位数：単位

対象学年組：第 1 学年 組～

教科担当者：(組：) (組：) (組：) (組：) (組：)

使用教科書：()

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】目的や用途に即した効果的な表現をするための知識を身につけている。自ら自身の意図を表現できる技能が

【思考力、判断力、表現力等】古典のや古筆の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって捉えている。

【学びに向かう力、人間性等】自身の表現の意図について可視化し、主体的に取り組もうとしている。

科目 書道 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や用途に即した効果的な表現をするための知識を身につけている。また自身の意図を表現できる技能がある。	古典のや古筆の価値とその根拠について考え、書よさや美しさを味わって捉えている。	自身の表現の意図について可視化し、主体的に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現		鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
			漢 仮	漢 仮						
1 学期	A 書写から書道へ 【知識及び技能】 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や用途に即した効果的な表現を身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】	国語科書写の復習 創作の体験による芸術科書道への導入	○	○	【知識・技能】 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 意図に基づいた表現について構想し工夫している。	○	○	○	4	
	B 漢字の書	古典臨書			【知識・技能】					

